

未来を拓く、新たな開拓者たちへ



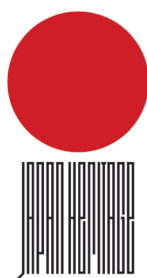
一本の水路

明治維新後、武士の救済と、新産業による近代化を進めるため、安積地方の開拓に並ならぬ想いを抱いていた大久保利通の夢は、猪苗代湖から水を引く「安積開拓・安積疏水開さく事業」により実現しました。奥羽山脈を突き抜ける“一本の水路”は、この地域に全国そして海外から、人、モノ、技が結集することで完成し、農業や産業の発展をもたらしました。そのストーリーは日本遺産に認定され、当時の開拓者達の想いを今に伝えています。

日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会では、未来を拓いた開拓者の精神を継承した、優れた商品や取り組みを「一本の水路ブランド」として認証し、新たな未来に向けた開拓の一步を踏み出します。

日本遺産「一本の水路」ブランド認証商品・団体等を募集します。

※詳しくは裏面をご覧ください。



JAPAN HERITAGE

お問合せ：日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会 TEL:024-924-3711



日本遺産「一本の水路」ブランド認証商品・団体等を募集します

「未来を拓いた『一本の水路』- 大久保利通“最期の夢”と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代-」のストーリーにおける「挑戦」「多様性」「共生」のイメージに深く関連付けられる優れた商品や優れた取り組みを行っている団体等を開拓者精神の象徴としてブランド認証します。各種団体等と協働で日本遺産ストーリーの普及啓発と日本遺産の魅力発信を推進し、地域の活性化に資するとともに、ブランド化を通じて日本遺産ストーリーとそのイメージを次世代へ継承します。

[認証されると]

- ブランド認証ロゴマークをパッケージ、包装、チラシ等に使用することができます
- プロモーション協議会が、認証品・認証活動のPRを行います
- プロモーション協議会が出展するイベントにおいて、認証品の受託販売を行うことができます
- 観光物産館、道の駅等のほか、構成文化財での認証品の常設販売に向けた検討を行います
- 認証者同士のつながりをつくることができます

[認証対象] 優れた商品などの「**産品部門**」と、優れた取り組みを行っている団体等の「**活動部門**」の2つの部門に分けて認証します

産品部門		活動部門	
一次産品	米穀類、野菜類、果実類、花き類、畜産品、その他これらに類するもの	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域資源を活用した地域活性化や地域の課題解決に向けた取り組み ○ 地域の特性を生かしたまちづくりの取り組み ○ 地域の魅力を高めるための取り組み(宗教活動、政治宣伝活動、選挙運動を除く) 	企業、事業者、農家、町内会、地域団体、学校、その他これらに類する団体が取り組む優れた活動
加工品	米穀類加工品、麺類、野菜加工品、果実等加工品、調味料、畜産加工品、菓子類、水産加工品、飲料、その他これらに類するもの		
工芸品	織物、染色品、木工品、金工品、その他これらに類するもの		
製造品及び工業製品	一般機械器具、電気機械器具、情報通信機械器具、輸送用機械器具、精密機械器具、その他これらに類するもの		
飲食店メニュー	一般食堂、日本料理店、西洋料理店、中華料理店、うどん・そば店、すし店、喫茶店、居酒屋、その他これらに類する飲食店におけるメニュー		

[申請資格] 地域内(郡山市、猪苗代町、須賀川市、本宮市)に事業の拠点を持つものとします

[申請方法] 一本の水路ブランド認証申請書(様式第1号)と宣誓書(様式第2号)に写真等を添えて協議会へご提出ください

[様式ダウンロード ▶](#)  (郡山市公式ウェブサイト内)
 [認証基準等の詳細 ▶](#)  (郡山市公式ウェブサイト内)

郡山市公式ウェブサイト ▶ <https://www.city.koriyama.lg.jp/>

一本の水路ブランドロゴマーク

円形で構成されたマークデザインです。この円形の形状は、安積疏水の開さくによる豊かな水資源の「循環」と「調和」を表しています。マークを構成している要素は、安積疏水のシンボリック的構造物である「十六橋水門」、水路を表す「緩やかなライン」、水源となる猪苗代の象徴「磐梯山」、開拓時代から今に受け継がれている「桜」、そして、大志を抱き安積開拓を実現に導いた「大久保利通」で構成しています。



大久保利通

日本の武士、政治家。明治維新の元勳であり、西郷隆盛、木戸孝允と並んで「維新の三傑」と称され、初代内務卿を務めるなど、内閣制度発足前の明治政界のリーダーでした。明治維新後、武士の救済と、新産業による近代化を進めるため、安積地方の開拓に並々ならぬ想いを抱いていました。

